

■ 学位論文要旨 (修士)

メディア変容における女性表象について

—ファッション誌からインターネットへ—

黄 焜 茜

(現代社会研究科公共圏創成専攻)

現在インターネットの普及につれて、とりわけ若者たちに人気のある SNS 文化が目覚ましい勢いで発展している。ファッション情報収集の面においても大きな変化があった。1970年代からファッション誌は若い女性たちの主な情報収集手段として利用されていたが、2000年代以降、インターネット時代にブログ、ソーシャルメディアなどが次々と登場して、ファッション情報の参考の一般的手段として定着しつつある。ビジュアル・メディアの形態がかつての雑誌から現在 Instagram をはじめとするソーシャルメディアへというような変容によって、作り出された女性像も変化していく。

これまで、ファッション誌における女性表象を明らかにするために、ジェンダーの視点から数多くのファッション誌の言語研究や内容分析がなされてきた。しかし、インターネット時代になってきた現在、若い女性に広く使われている Instagram はどういうふうに女性表象を産出しているのか、それと現代女性の考え方やアイデンティティに関係しているのだろうか。本論文では、Instagram での女性はどういうふうに描かれているのか、昔のファッション誌での女性像とはどう違うのかを検証した上で、現代女性の姿を捉えていく。

まず、先行研究を参考にしながら女性向けのファッション誌の歴史の変遷を大まかに説明する。特に1970年代から2000年代まで流行っていた代表的なファッション誌をいくつか取り上げる。時代の動きや背景、また女性たちのライフコースや考え方を把握した上で、各時期のファッション誌が作り出した女性像と、女性の考え方や意識に与えた影響を考察し分析する。

次に、現在インターネット時代に登場したブログやソーシャルメディアなどのネットワーキングサービスの発展を簡単に説明する。日本で広範に使われている各ソーシャルメディアの利用状況について公的統計データを集め、比較を行う。特に Instagram に焦点を当て、先行研究や資料を参考に Instagram の発展の歴史を整理し、Instagram の特徴を捉える。

そして、ソーシャルメディアの Instagram から女性表象を見ていく。Instagram では、有名人・芸能人、モデル、インフルエンサーの個人アカウントが大勢の女性にフォローされ、投稿内容が注目されている。それゆえ、女性像がインターネット上の投稿によって作られていて、若い女性のユーザーに影響を与えている。テキストマイニングの手法を用いて Instagram で大人気な有名人・芸能人とインフルエンサーの投稿を整理し、分析を行う。また、2021年に京都女子大学の女子大生に向けて実施した「インスタグラム利用状況と意識調査」というアンケート調査の結果を示し、女子大生の Instagram 利用状況を把握し、若い女性たちの考え方を読み解く。

最後に、前章で提示した女性像が若い女性の自己認識あるいはアイデンティティに影響を与えたのかを検討する。さらに、「#Metoo」運動などの第三波、第四波フェミニズムと言われる女性運動もインターネットで展開されて、現代の女性は昔より自由に発言することができる環境に置かれている。自分自身を表現し、コミュニケーションをとる手段が増えている中、女性たちの意識はより多方面に影響されることと、将来的発展の見込みを論述する。Instagram のようなソーシャルメディアは利用者の選別した高度な参与を求めるクール

なメディアであり、女性イメージが描かれているプラットフォームである。そこで、従来のマスメディアから一方向に人々に情報を提供し影響する形とは異なり、オンライン上のコミュニケーションで人々が繋がり、相互に影響し合う言説空間を提供している。したがって、Instagramのようなソーシャルメディアは時代の変化を反映するだけのメディアではなく、むしろ時代を変えていく力を持っているのだろうと考えられる。